

旧分館跡地周辺活用の方向性について (都市の活力創出調査結果)

1 検討に至った背景

- ・令和4年1月、旧分館敷地を市役所本館の建替え候補地にする方針が決定。
- ・旧分館の取り壊しの目途は令和7年度であり、他の用途利用が可能な期間は25年程度。
- ・白山公園付近一帯は、憩いの場として文化・芸術・スポーツの面においてポテンシャルが高くかつ、「にいがた2キロ」との連動の可能性も秘めている。



都市の活力創出に向けた活用について
調査検討業務を実施



2 意識調査の結果

Q この付近一帯の理想の姿は？ 【自由記述】

回答数：2,703項目（2,079人）

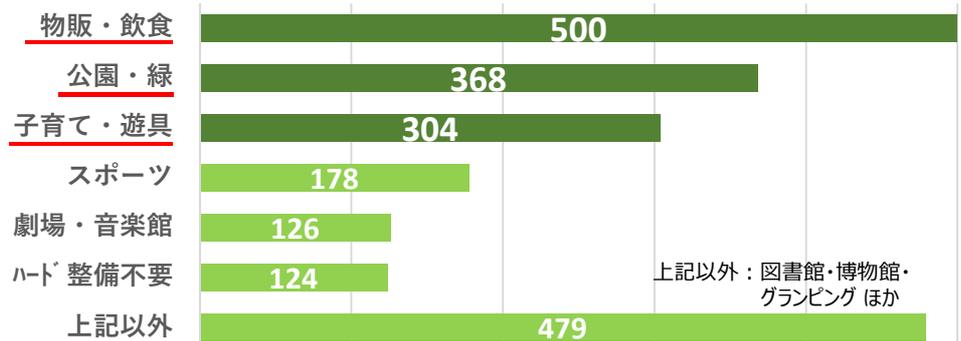
- 1位 752 **文化・スポーツ**
- 2位 574 **公園・憩い・自然**
- 3位 405 **商業・古町とのコラボ**
- 972 上記以外

既存関連施設の付随する機能の強化、駐車場の改善、古町との連携を望む声が多かった。

Q どんな施設があったら訪れたいか？ 【選択式】

回答数：2,079人

◆実施方法◆
新潟市公式LINEアンケート
期間：R4.9.13～22
登録者：82,010人



3 今後について

- 意識調査から、皆さんが持つエリア全体のイメージとして、既存の公園・緑をベースとした「憩いの場」が大多数を占める。また、物販・飲食、子ども関連施設などの機能強化も望まれる。
- 並行して、スポーツ施設の未来について検討も進められる予定となっており、関係部と連携しながら、このエリアの方向性を含め、市全体の活力につなげられるよう引き続き、検討したい。
- 分館跡地活用については、総務部と連携しながら進める。

